

ドローン宅配構想の実現に向けた実証実験を実施しました！
～国内初、超高層マンション屋上へのドローンによるオンデマンド配送に成功～

千葉市では、配達時間の短縮等による利便性の向上や、物流業界が抱える人手不足、ラストワンマイルの問題、配送コストの削減等の課題解決を目的として、都市部におけるドローンを活用した宅配サービスの実現を目指し、平成28年から各種実証実験を行っています。

このたび、各関係機関のご協力のもと、東京湾臨海部の物流倉庫から幕張新都心内の超高層マンションへ、ドローンで荷物配送を行う実証実験を実施しましたので、お知らせします。

1 実証実験の概要

今回の実証実験では、大規模災害により地上の物流網が遮断された緊急事態を想定し、マンション居住者がスマホで注文した救急箱や非常食などを、自動飛行のドローンで約1.2km離れた物流倉庫から17分程かけ、地上100mを超えるマンションの屋上に配送しました。

(1) 実施期間

令和3年12月1日（水）～12月16日（木）

(2) 飛行区間

プロロジスパーク市川3駐車場 → THE 幕張 BAYFRONT TOWER & RESIDENCE 屋上



(3) 実施主体

J P 楽天ロジスティクス株式会社

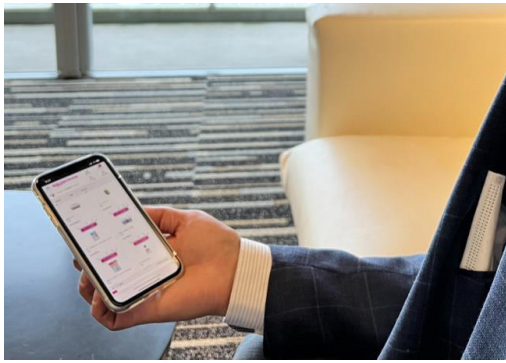
(4) 配送物

救急箱や非常食、医薬品など

(5) 実証実験の様子

今回の実証実験の動画を下記のURLにて公開しています。

<https://youtu.be/P3tBywRDYal>



専用サイトで注文する様子



ドローンが到着する様子

2 経緯

(1) 千葉市ドローン宅配構想について

市川市などの東京湾臨海部の物流倉庫から幕張新都心まで東京湾上空飛行を行い、海上から花見川を遡上し、若葉住宅地区のマンションへ宅配を行う構想。

(2) これまでの実証実験について

国・民間企業・本市による「ドローン宅配等分科会」及び「技術検討会」を設置し、ドローン宅配実現に向けた実証実験に関する協議等を行っている。

実証実験は平成28年から開始。概要は以下のとおり。



千葉市ドローン宅配構想のルート及びこれまでの実証実験概要

<参考>使用機体の概要 (JP楽天ロジスティクス株式会社所有機体※)



- ・機体サイズ
長さ175cm×幅175cm×高さ90cm
- ・最大積載量
7kg

※ Coretronic Intelligent Robotics Corporation との共同開発